

管内の農業情報・料理レシピ・家庭菜園などなど・・・

広報誌 || “知って応援” 都市農業

JA東京あおば

あおば

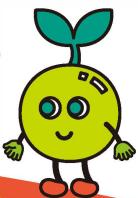
No.110

Autumn 2024



JA東京あおば HP

2024年
秋号



【対話】 【特集】

11月16日・17日開催
第27回JA東京あおば農業祭

in都立光が丘公園

准組合員アンケート2024

（大人気）
きじまりゅうた あおばの台所

あおば

あおば No.110 令和6年10月発行 東京あおば農業協同組合 〒179-0075 東京都練馬区高松5-23-27 tel.03-5372-1311

◎広報誌「あおば」で取得した個人情報は、広報活動以外の目的では使用いたしません。◎本誌内容の無断転載を禁じます。

第27回JA東京あおば農業祭

農業祭

今年も
やります！

会場

都立光が丘公園(けやき広場)



11月
16・17日
10時～16時



ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。

第18回練馬大根引っこ抜き競技大会

12月1日(日)開催!

伝統野菜として全国に名高い「練馬大根」。長い練馬大根を引っこ抜いた本数や大きさを競います！抜いた本数を競う個人の部と、親子でもご参加いただけるグループの部をご用意しています。練馬大根を通して都市農業を身近に感じましょう！



みんなの
参加申込
お待ちして
おります。

参加条件や申し込み方法は、10月21日(月)発行の「ねりま区報」、または10月21日以降に当JAホームページをご確認ください。

第47回板橋農業まつり

11月9日(土)11:30～16:00
10日(日)10:00～15:30

会場 赤塚体育館通り周辺(板橋区赤塚5-6周辺)



宝船は
9日のパレードで
動きます！

JAの
バントで人気の
田舎まんじゅう
も販売！

農産物共進会の
ほかにもさまざまな
イベントやお店が
出店します！

見て

見事な野菜の宝船がお出迎え！
今年は練馬地区の農家さんが
製作します



地元で育った色とりどりの
見事な野菜や果物、花が並びます。
品評会会場では、金の札がついた
特賞の農産物を探してみよう！

買って

直売所の
人気商品、
産地から旬の
農産物の
出張販売も！



若手生産者の皆さん
が模擬店を出店します！

毎年大人気の
田舎まんじゅう、
今年は両日販売します!!

11月・12月の主なイベント情報

イベント名	日 程	会 場	備 考
直売所フェスタ(秋)	11/2(土)・3(日)	ファーマーズショップ(りん草 ふれあいの里・とれたて村石神井 ファーマーズショップこぐれ村)	りん草は3日(日)臨時営業
第47回 板橋農業まつり	11/9(土)・10(日)	赤塚体育館通り周辺	主催:板橋区
第27回 JA東京あおば農業祭	11/16(土)・17(日)	都立光が丘公園(けやき広場)	全国都市農業フェスティバル2025 プレイベント共同開催 主催:全国都市農業フェスティバル実行委員会・ 練馬区
貯金感謝デー	11/18(月)	JA東京あおば各金融店舗	配布条件等詳しくは、JA東京あおば の窓口へお問い合わせください
第18回 練馬大根 引っこ抜き競技大会	12/1(日)	練馬区内の畠	事前申し込み制 詳しくは本ページ上部をご確認ください
年金感謝デー	12/13(金)	JA東京あおば各金融店舗	配布条件等詳しくは、JA東京あおば の窓口へお問い合わせください
シクラメンと 冬の華特別販売	12月上旬(予定)	ふれあいの里	詳しくはふれあいの里 (☎03-3991-8711)
年末セール	12月下旬(予定)	ファーマーズショップ(りん草 ふれあいの里・とれたて村石神井 ファーマーズショップこぐれ村)	

各イベントは、天候や作物の生育状況により延期や中止をする場合がございます。
イベント内容は予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。

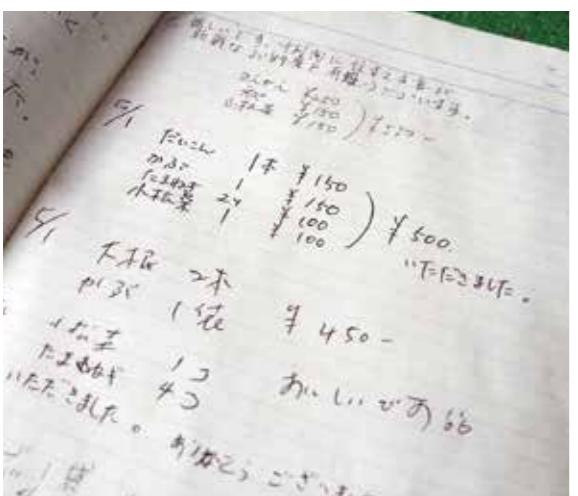
受け継いだ畑を 地域と共に 残していきたい



住宅に囲まれた畑



今年初めて企画したヒマワリ迷路



ノートには感謝の言葉が多く記されていた



受け継いだ地域に親しまれる庭先直売所

「野菜を作るだけじゃなく、自分も地域の人も楽しめる畑が一番ですね」そう笑顔で話すのは、西貝農園を営む西貝洸輝さん(39)。6年ほど前まで23区内のJAに勤めていた若手農業者だ。農家の長男として、50歳くらいにはJAを退職し、就農するのだろうと思っていたというが、30歳を迎えた頃、生家と隣接する畑で農業を営んできた大叔母が高齢により農作業ができなくなつた。後継者もいなかつことなどから、その畑を受け継ぐために就農を決意したという。就農後2年間は父、孝之さんのもとで営農し、JA職員時代に営農技術の基本は身につけたつもりだったが、そこで初めて「生きた農業」を経験したという。

受け継いだ約45アールの畑は現在、農作業を手伝ってくれるボランティアはいるものの、基本的に1人で管理している。敷地内に設けられた庭先直売所は大叔母の時代から地域に親しまれてきた場所で、西貝さん自身も「前職の経験から、地域の方々に農業に親しんでもらうことは非常に大切だと知っている。地域とコミュニケーションが図れる庭先販売は大切にしている」と話してくれた。そんな庭先直売所を見渡してみると、地域とのコミュニケーションを大切にする西貝さんの思いが現れるものが目についた。それは「自由ノート」。ノートには地域の方々によって欲しい野菜等が記入されており、畑を受け継いだ当初から品目のニーズ把握に役立つてきている。また「収穫体験などのイベントもやつてほしい」といった要望も書かれており、それをきっかけに始まったのが夏に行っているバーベキューイベント。「現在はまだ知人だけに参加者を限定しているが、いざなは地域にも開かれたイベントにしていきたい」と今後の構想を話してくれた。本人はそう話しているが、実は既に西貝農園は地域に開かれ始めている。その一つが、景観的にも地域の人々に楽しんでもらえるようになると、知人と話し合つて今年初めて取り組んだ「ヒマワリ迷路」。迷路は誰でも自由に入ることができる、料金を払えば花を持ち帰ることもできる。取材中にも家族連れが迷路に入り楽し気に写真を撮っていた。「通路の幅が狭かつたかな」、「植え付け時期がずれたから花が一齊に咲かなかつたな」など課題も多いようだが、次回に向けて課題を話す西貝さんの表情はとても生き生きとしたものだつた。さらに、下校中の小学生には畑に飛ぶ蝶を捕らせてあげたり、収穫を体験させてあげたりと、日常的に畑に親しむ場を地域に提供している。

「都市農地は農産物を生産するだけの場ではもつたない。地域の人を巻き込みながら、いろいろな活用方法を考えていきたい」。まさにこの言葉が、今のが開かれた西貝農園を体現している。将来的には、子どもたちへ食農教育の場としての提供や、障がい者雇用、体験農園区画の開設など、農業から始まるコミュニケーションは、都市農業と地域の架け橋となつていく。

昨今、都市農地の多面的機能がさらに注目されるなか、地域の共有財産として農地を受け継ぐ西貝さんの取り組みは、都市農業と地域の架け橋となつて

農の現場

都市農業の未来を探る

110

練馬区中村南

にしがい
西貝

こうき
洸輝さん

「野菜を作るだけじゃなく、自分も地域の人も楽しめる畑が一番ですね」そう笑顔で話すのは、西貝農園を営む西貝洸輝さん(39)。6年ほど前まで23区内のJAに勤めていた若手農業者だ。農家の長男として、50歳くらいにはJAを退職し、就農するのだろうと思っていたというが、30歳を迎えた頃、生家と隣接する畑で農業を営んできた大叔母が高齢により農作業ができなくなつた。後継者もいなかつことなどから、その畑を受け継ぐために就農を決意したという。就農後2年間は父、孝之さんのもとで営農し、JA職員時代に営農技術の基本は身につけたつもりだったが、そこで初めて「生きた農業」を経験したという。

受け継いだ約45アールの畑は現在、農作業を手伝ってくれるボランティアはいるものの、基本的に1人で管理している。敷地内に設けられた庭先直売所は大叔母の時代から地域に親しまれてきた場所で、西貝さん自身も「前職の経験から、地域の方々に農業に親しんでもらうことは非常に大切だと知っている。地域とコミュニケーションが図れる庭先販売は大切にしている」と話してくれた。そんな庭先直売所を見渡してみると、地域とのコミュニケーションを大切にする西貝さんの思いが現れるものが目についた。それは「自由ノート」。ノートには地域の方々によって欲しい野菜等が記入されており、畑を受け継いだ当初から品目のニーズ把握に役立つてきている。また「収穫体験などのイベントもやつてほしい」といった要望も書かれており、それをきっかけに始まったのが夏に行っているバーベキューイベント。「現在はまだ知人だけに参加者を限定しているが、いざなは地域にも開かれたイベントにしていきたい」と今後の構想を話してくれた。本人はそう話しているが、実は既に西貝農園は地域に開かれ始めている。その一つが、景観的にも地域の人々に楽しんでもらえるようになると、知人と話し合つて今年初めて取り組んだ「ヒマワリ迷路」。迷路は誰でも自由に入ることができる、料金を払えば花を持ち帰ることもできる。取材中にも家族連れが迷路に入り楽し気に写真を撮っていた。「通路の幅が狭かつたかな」、「植え付け時期がずれたから花が一齊に咲かなかつたな」など課題も多いようだが、次回に向けて課題を話す西貝さんの表情はとても生き生きとしたものだつた。さらに、下校中の小学生には畑に飛ぶ蝶を捕らせあげたり、収穫を体験させてあげたりと、日常的に畑に親しむ場を地域に提供している。

「都市農地は農産物を生産するだけの場ではもつたない。地域の人を巻き込みながら、いろいろな活用方法を考えていきたい」。まさにこの言葉が、今のが開かれた西貝農園を体現している。将来的には、子どもたちへ食農教育の場としての提供や、障がい者雇用、体験農園区画の開設など、農業から始まるコミュニケーションは、都市農業と地域の架け橋となつていく。

タマネギを作ろう

Vol. 10



タマネギの品種いろいろ



12月、1月、2月に追肥を行う



液肥やキチン質酢はジョウロで散水

中晩生タマネギ
「アイドルももえ」

茎が倒れたら収穫期の合図



タマネギはプランターでもできる

越冬と栽培管理

ユーラツクカンキなどの換気穴が開いたポリをかけておくことで、寒い冬も枯れずに越冬させやすくなります。ポリトンネルは12月～3月までかけておきます。追肥は、ボカシ肥料を穴に振るものと、ボカシ肥料を水に溶かし、その上澄みを100倍程度に薄めたものをかける2通りの方法があります。また、ネギ類に発症するさび病を予防するためには、私は蟹殻をお酢につけてキチン質を抽出したキチン質酢を100倍に薄めてかけています。これによつてさび病が出なくなります。

タマネギはいろいろな品種が市場に出回っています。9月に種をまき、苗を養成します。11月が植え付けの適期なので、10月はその栽培準備に入る時期です。もう種まき時期ではないので、これからは出来上がった苗を直売所などで入手して、植え付けるのが良いでしょう。

私がよく作るタマネギの品種は極早生で3月から収穫できる「フォーカス」、5月に収穫でき年内の貯蔵性もある「中生種」アイドルももえなどです。極早生品種の収穫期は早いのですが、貯蔵性はありません。中生、中晩生品種は収穫後、吊つておけば年内は十分貯蔵できます。

いよいよ収穫

極早生品種は3月～4月にかけて収穫できます。球が太り、茎が倒れれば収穫の合図です。中生種、中晩生種は5月以降に収穫を迎えます。中生種以降は貯蔵ができるので、雨の当たらない場所に吊るして干して貯蔵します。

おまけ

今回は時期的に育苗について触れません。でしたが、今後育苗しやすくなると考えている方は、288穴のセルトレイ育苗がおすすめです。セルトレイに1粒ずつ種をまくと良い苗が揃い、植え付けがしやすくなります。また、タマネギはプランターでも栽培ができますので、ぜひお試しください。



時期的に、10月に栽培が終わるサトイモやナス、ピーマンの跡がタマネギ栽培に適しています。1平方メートルあたり、堆肥を5kg、ボカシ肥料を300g、草木灰かそれに変わるもの（牡蠣殻石灰や炭化有機など）を100g入れて、表層に混ぜ合わせます。幅70cmの畝を立てマルチを張ります。マルチは穴あきの9515（幅95cmで5列の穴が開き、穴の間隔が15cmのマルチ）が適しています。苗を植えるのは11月ですが、10月中旬に前作が片付けられれば事前に準備しておけます。

栽培畠の準備

苗の植え付け

苗は根元の太さが6～7mmのものを植えます。それより太いと、とう立ちしやすく、逆に細いと冬の寒さで枯れることができます。苗は穴の中央に1本ずつ植えます。指で穴を開け、根を全部土に入れて苗の株元の白い部分までを植えます。

プロフィール

ふくだ とし 俊

1972年 東京農工大学農学科卒。
2005年 協和種苗(株)退職。
2011～2022年 東京農業大学グリーンアカデミー講師。
サラリーマン時代より貸し農園での野菜づくりを研究。
2012年～「日本農業新聞」で「フクダ流」を連載中。



セルトレイ育苗は良苗ができ植えやすい

きじまりゆうた
あおばの台所

VOL.26

サツマイモ



秋の味覚サツマイモ

こんにちは！きじまりゆうたです。

今回は、秋の訪れを感じさせる「サツマイモ」。最近は味や食感の特徴が違った品種も多く販売されていて、食べ比べるのも楽しみの一つになっていますね。JA直売所でもいろいろな品種が売られていますよ！今回ご紹介するサツマイモのきんぴらは、ラー油を使って、ピリッと辛くて癖になる味付けとなっています。ぜひご家庭でお試しください。

RECIPE
作りおきサツマイモの
ラー油きんぴら

材料2人分

サツマイモ	1本(300g)
白いりごま	小さじ2
ごま油	小さじ2
ラー油	適量
砂糖	小さじ2
しょう油	大さじ1.5
輪切り唐辛子	1本分

作り方

- ①サツマイモを長さ5cm、5mm角の細切りにして水にさらす。
- ②フライパンにごま油をいれて、水気をきったサツマイモと唐辛子を炒める。
- ③サツマイモが透明になり始めたら砂糖をいれてなじませる。
- ④照りが出てきたら、しょう油を加える。
- ⑤サツマイモが柔らかくなるまで炒めて、ラー油とごまを混ぜる。

これまでご紹介したレシピを
JA東京あおばのホームページ
に掲載しています。▶▶▶



プロフィール

豊島区(JA東京あおば管内)に生まれ育った料理研究家。料理研究家の祖母・故村上昭子氏、母・杵島直美氏という家庭に育ち、幼い頃から料理に親しむ。母のアシスタントを務めた後、独立。伝統の味を継承しながらも、若い男性の感性を生かしたレシピが大人気。NHK「きじまりゆうたの小腹すいてませんか?」「あさイチ」「きょうの料理」など多数メディアに出演中。

RECIPE
メイン

サツマイモの豚しゃぶのつけ

材料2人分

サツマイモ	1本(300g)
豚バラしゃぶしゃぶ用	150g
細ねぎ	2本
黒すりごま	小さじ1

A	味噌	大さじ1.5
	砂糖	小さじ2
	酢	大さじ1
	ラー油	適宜

作り方

- ①サツマイモは皮ごとよく洗い、ペーパーで包んで濡らし、ラップで包んで、レンジで5分加熱する。
- ②加熱後、ラップで包んだまま5分蒸らす。
- ③細ねぎを小口切りにする。
- ④熱湯を沸かして火を止め、豚肉をいれてほぐす。肉の色が変わったら取り出し、水気を切る。
- ⑤熱いうちに豚肉とAを絡める。
- ⑥サツマイモのラップとペーパーを剥がして縦半分に切ってから、食べやすい大きさに切って器に盛る。
- ⑦豚肉を載せ、細ねぎとごまを散らす。



改正法の施行日(令和2年4月1日)の前日(基準日)において特例年金の受給権を有している方(退職給付、遺族給付、障害給付のすべての受給者)。	基準日において特例年金の受給権を有していないが、厚生年金と農林年金の統合(平成14年4月1日)より前の農林年金への加入期間が1年以上ある方。
平成8年12月末までに団体を退職された方の住所情報が未登録の可能性があります。そのため特例一時金のご案内をお送りできず、特例一時金を受け取れない方がいます。令和7年3月末に請求期限(時効)となってしまうため、お心当たりのある方はまずはお電話でお問合せください。	

身近に発見！ 新鮮！庭先お買い物MAP

本企画は庭先直売所を紹介するコーナー。ぜひ身近に感じてお出かけください!



- 1 田中園芸**
(田中 正春さん、誠蔵さん)

住 所 西大泉5-33
時間(目安) お花、苗のある時期
販売品目 シクラメン、パンジー、ビオラなど
季節の花苗や野菜苗



4 小美濃園
(小美濃 邦弘さん)

住 所 南大泉5-39-7
時間(目安) 販売は不定期なためSNSなどでお知らせしています
販売品目 カリフラワー、キャベツ、サツマイモ、サトイモ、ジャガイモ、トウモロコシ、ネギ、ハクサイ、ブロッコリー、ブルーベリーなど



2 高田農園
(高田 実さん)

住 所 西大泉5-33-30
時間(目安) 8:00～なくなり次第終了
販売品目 キュウリ、サトイモ、ダイコン、ミニトマト、ナス、ハクサイ、ブロッコリー、ミカン、カキ、スイカなど



5 野瀬自然農園
(野瀬 金作さん)

住 所 南大泉5-12-4
時間(目安) ご依頼は電話で受け付けています
電話:090-8829-1867
販売品目 イモ類全般、長ネギ、アスパラガス、卵、梅干し、米など



3 永井農園
(永井 昭さん)

住 所 南大泉6-19-1
時間(目安) 8:00～なくなり次第終了
販売品目 ナス、キュウリ、ブルーベリー(夏の期間)など



6 春豊園
(高橋 勉さん、徹さん)

住 所 南大泉5-17-11
時間(目安) 9:00～17:00
販売品目 クリスマスローズ、パンジーなどの花卉類、花苗・野菜苗など
※多肉植物をお求めの場合は、栽培場所が異なるため事前にご連絡ください。
電話080-3933-1429



読んで、アンケートに答えて すてきなプレゼントをもらおう!!

皆さまのご意見・ご要望をお聞かせください。
※クロスワードの解答は任意です。



プレゼント応募締め切り12月30日(月)必着

読者プレゼント

- 各支店の窓口ポストに応募用紙投函(無料)
- 85円切手を貼って郵送
- 専用webフォームからも応募できます▶▶



応募要項

氏名・ふりがな・年齢・住所・電話番号・取引支店名・JAと本誌へのご意見やご感想、地域の話題、楽しいお話、俳句など、自由にお書き添えのうえご応募ください。なお、ペインネーム、匿名を可としますが、本名の明記を必ずお願いします。抽選で20名様にプレゼントいたします。

ご応募にあたって

広報誌あおば110号では、通常の「読者プレゼント企画」のほか、「准組合員アンケートご回答者さま向けのプレゼント企画」がございます。両方にご応募いただいた場合、准組合員アンケートのプレゼント企画にて抽選をさせていただきます。なお、准組合員アンケートの対象者は、当JAの准組合員に限りますのでご注意ください。

個人情報等の取り扱いについて

ご応募いただきました応募用紙等の個人情報・記載内容は、当JA広報活動、准組合員アンケート集計の目的以外では使用いたしません。

プレゼント



都内の貴重な醤油蔵
近藤醸造(あきる野市)の
商品セット
百日紅
丸大豆しょうゆ
めんつゆ
360ml
360ml

在庫状況により一部商品が変更となる場合がございます。予めご了承ください。

20名様



follow me

直売所の最新情報は
Instagramでも発信中!!

とれたて村石神井
(toretatemurasyakujii_aoba)



ふれあいの里
(fureainosato_aoba)



JA東京あおば
(jatokyaooba)



板橋地区
アグリセンター
(itabashi_agri_aoba)



練馬地区
アグリセンター
(nerima_agri_aoba)



ファーマーズショップ
にりん草
(nirinsou_aoba)



ファーマーズショップ
こぐれ村
(koguremura_aoba)



編集後記

今回も広報誌「あおば」110号をご覧いただきありがとうございます。10月に入りましたがまだまだ暑い日が続きます。体調管理には十分にご注意ください。

「あつい」といえば、秋は農業祭などイベントが多く、JA東京あおばにとって「熱い季節」になります。今回も広報誌で取り上げている「青壮年部・女性部」の活動が多くあり、職員と各部員が成功に向け一致団結します。協同組合ならではの活動ですね。

広報誌「あおば」をご覧の皆さま、是非ともJA東京あおばのイベントへ遊びに来てください。お待ちしております。最後はこの言葉で締めたいと思います。5・4・3・2・1熱盛!!

(広報委員 小原)

前号の答え

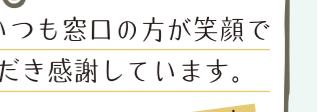
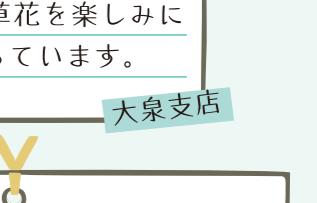
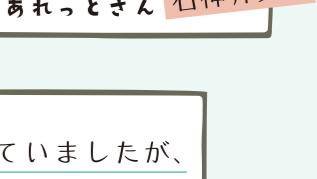
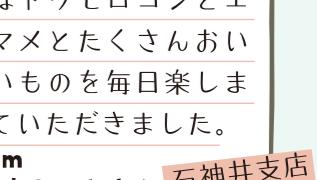
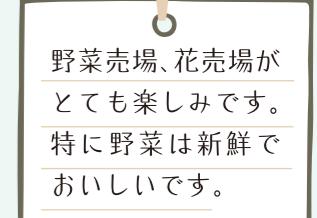
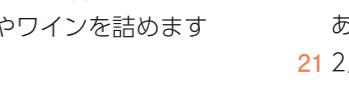
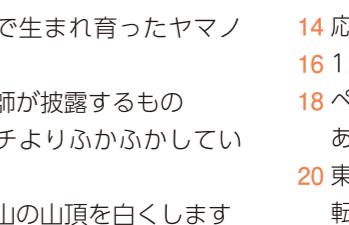
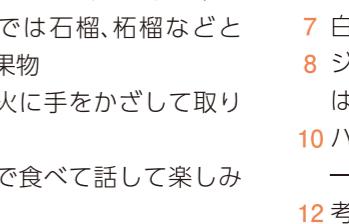
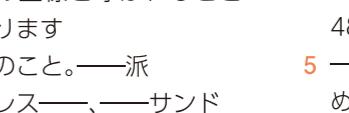
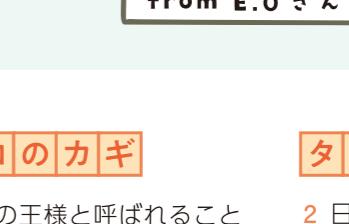
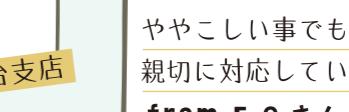
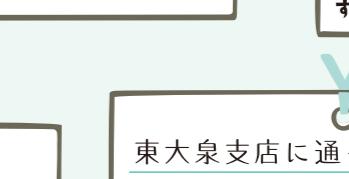
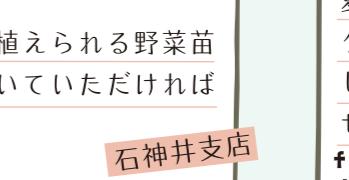
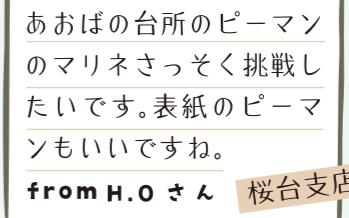
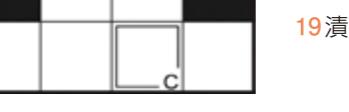
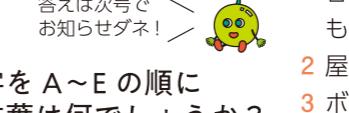
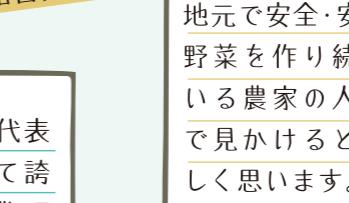
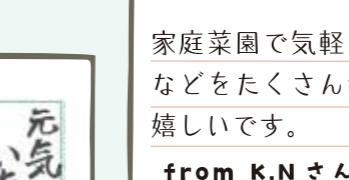
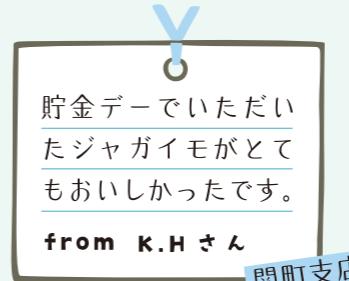
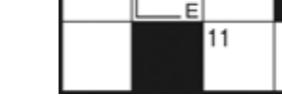
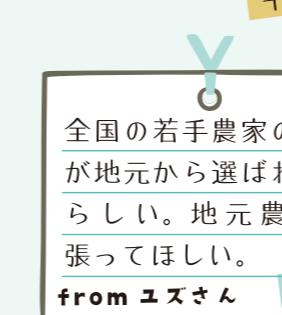
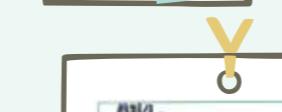
A サ B ル C ス D ベ E リ



ございま
た
く
さ
ん
の
ご
応
募

当選者はプレゼントの発送をもって
発表にかえさせていただきます。

読者のひろば



ヨコのカギ

1 甘柿の王様と呼ばれること
もあります

2 屋内のこと。——派

3 ボンレス——、——サンド

4 漢字では石榴、柘榴などと
書く果物

5 たき火に手をかざして取
ります

6 飲んで食べて話して楽し
みます

7 山野で生まれ育ったヤマノ
イモ

8 奇術師が披露するもの

9 ペンの字はキヤップと呼ぶこと
もあります

10 東京都中央区の地名。豊洲へ移
転した東京都中央卸売市場が
あった場所

11 2人でおそろいの服を着ます

タテのカギ

出題●ニコリ

1 日光の紅葉の名所。
48個のカーブがあります

5 一敵、運転中は気を引き締
めて

7 白——に身を包んだ花嫁さん

8 ジョギングや水泳、筋トレなど
はこの一種

10 ハウスを使わず作物を育てる
——栽培

12 考えるときにひねるもの

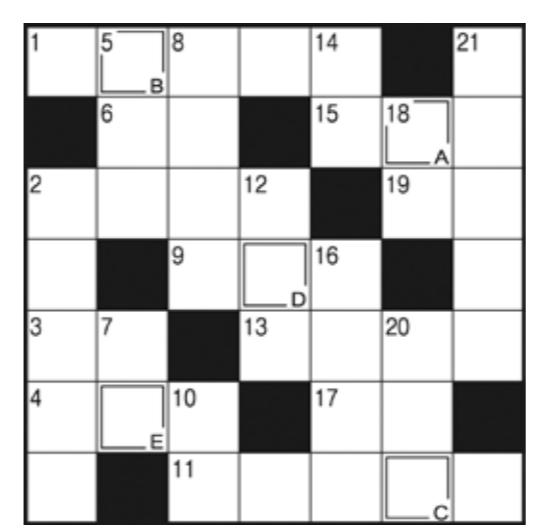
14 応用に移る前にしっかりと
1力月の後ろ3分の1

16 1力月の後ろ3分の1

18 ペンの字はキヤップと呼ぶこと
もあります

20 東京都中央区の地名。豊洲へ移
転した東京都中央卸売市場が
あった場所

21 2人でおそろいの服を着ます



准組合員の皆さまのご意見をお聞かせください

Q1 あなたの性別をご回答ください。 ①男性 ②女性 ③その他

Q2 あなたの年齢(年代)をご回答ください。

①80歳代以上 ②70歳代 ③60歳代 ④50歳代 ⑤40歳代以下

Q3 令和5年度配当金通知書(7月上旬に郵送)に、直売所で利用できるお買い物補助券「500円」を同封いたしました。お買い物補助券をどのようにお使いになりましたか。

※利用期限は12月30日です。まだ利用されていない方はぜひご利用ください。

①地場産農産物の購入 ②精米したお米の購入 ③農業資材の購入(肥料・プランター・支柱等)
④その他食料品 ⑤その他 ⑥まだ利用していない

Q4 あなたがJA東京あおばに魅力を感じるところをご回答ください。【複数回答可】

①新鮮な地場産農産物 ②JAのプライベートブランド商品 ③精米したてのお米
④農を通じたイベント(農業祭等) ⑤感謝デー(貯金・年金) ⑥出資金の配当金
⑦貯金等の利用高に応じた配当金 ⑧職員の相談・提案力 ⑨その他 ⑩特に魅力を感じない

Q5 現在のあなたの年金受給状況をご回答ください。 ①現在、受給している ②これから受給する

Q5で①を回答された方はQ6へ、②を回答された方はQ11へお進みください。

Q6 年金受給金融機関についてご回答ください。また、差し支えなければ、その金融機関名をお答えください。

①JA東京あおば
②他金融機関()

Q7 年金受給金融機関を選んだ際のポイントをご回答ください。【複数回答可】

①自宅から近い
②年金受給に関する定期貯金等の金利がよい
③年金友の会のイベント(親睦旅行、ゲートボール、カラオケ等)
④年金に関する手続き等をサポートしてくれたから
⑤担当者の対応
⑥その他()

Q8 年金受給時や年金友の会の魅力に感じること、取り組んでもほしいことをご回答ください。【複数回答可】

①年金感謝デーでのプレゼント
②年金受給で金利上乗せ等の特典
③支店で農産物出張販売
④直売所商品の配達サービス(有料)
⑤収穫体験 ⑥資産活用相談
⑦相続相談 ⑧カラオケ教室
⑨親睦旅行 ⑩輪投げ大会
⑪年金優待サービス
⑫その他()

Q9 JA東京あおば「年金友の会」の満足度をご回答ください。

①満足している ②どちらともいえない
③満足していない ④加入していないのでわからない

Q10 JA東京あおばでは、令和7年3月末まで「年金受給者お友達紹介キャンペーン」を実施しております。紹介者には「農協全国商品券」をプレゼントいたします。このキャンペーンについてご回答ください。

①知っていて、お友達を紹介した
②知っているが、お友達を紹介していない
③知らなかった

准組合員アンケートにご回答いただきました方より、抽選で都内の貴重な醤油蔵 近藤醸造(あきる野市)の商品セットをプレゼント!

プレゼント!!



アンケートは、ハガキ裏面の回答欄のほか、下の専用フォームからもご回答いただけます。地域の農業や暮らしを応援する准組合員の皆さまからのご意見をお聞かせください。

アンケート専用フォーム ▶▶▶



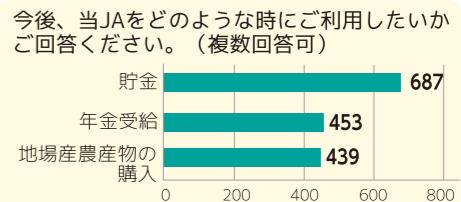
昨年度実施した准組合員アンケートでは、多くの皆さまから『新鮮な地場産農産物』や『出資金の配当』『年金感謝デー』に魅力を感じるとご回答をいただきました。令和6年度はアンケート結果から、直売所フェスタの開催や、組合員の皆さまへ、日頃の感謝の気持ちを込めて、都市農業を“買って応援”“食べて応援”していただくため「お買い物補助券(500円)」の配布を行いました。

今回は、年金受給に関するニーズ調査を行い、組合員皆さまの【声】をJA運営に反映し、より多くの皆さまにJAをご利用いただきたいと考えております。

JA東京あおばは准組合員を「正組合員とともに、農業や地域経済の発展を共に支える組合員」としており、地域農業においては、「地域農業振興の応援団」として位置付けております。

准組合員皆さまからのご意見をお聞かせください。

昨年度のアンケート結果より抜粋



JA東京あおば 年金友の会 新規会員募集中!

JA東京あおば年金友の会は、健康で明るい人生と明るい地域づくりの確立をめざし活動しております。これからもさまざまな活動を通じ、地域の皆さまと親睦を深めていきたいと考えております。皆さまのご参加をお待ちしております。

活動内容

日帰り親睦旅行

芸能ショーの観覧



カラオケ教室

健康体操



などなど

地域により活動内容が異なります。加入や詳しい活動内容については、お近くのJA東京あおば各店舗へお問い合わせください。

日頃の感謝をこめて「野菜」や「花」などをプレゼントいたします。

年金感謝デー

配布条件

当組合にて年金を受給されているお客様

偶数月の15日に開催

休日の場合「前営業日」

年金感謝デー

年間スケジュールはこちら▶



年金受給者お友達ご紹介キャンペーン実施中!

JA東京あおば直売所でも使える

「農協全国商品券」1,500円分をプレゼント!



准組合員は「地域農業振興の応援団」

ご協力ください

